

国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和5年度）

作成日 2023/10/23

最終更新日 2023/10/23

記載事項	更新の有無	記載欄
情報基準日		2023/10/23
国立大学法人名		国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
法人の長の氏名		学長 寺野 稔
問い合わせ先		評価室評価係（0761-51-1013、hyouka@ml.jaist.ac.jp）
URL		<a href="https://www.jaist.ac.jp/index.html">https://www.jaist.ac.jp/index.html</a>

【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】

記載事項	更新の有無	記載欄
経営協議会による確認		<p>令和5年9月15日開催の経営協議会において、国立大学法人ガバナンス・コードへの本学の適合状況について説明及び意見聴取を行った。経営協議会委員からは、当該適合状況について特段の意見は無く、各原則を適切に実施していることが確認された。</p>
監事による確認		<p>監事に対し、令和5年9月15日開催の経営協議会において、国立大学法人ガバナンス・コードへの本学の適合状況について説明及び意見聴取を行った。監事からの意見及び対応は以下のとおりである。</p> <p><b>監事ご意見①</b></p> <p>令和4年度でガバナンスコードの原則等が全て実施に至っている。 令和5年度においては、以下に述べる取り組み等を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学のトピックスを学長自らが発信する「学長だより」をホームページに掲載し、ステークホルダーに直接伝える取り組みを新たに開始した（2-1-2③）。</li> <li>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長業績評価実施要項」に従って学長選考・監察会議において学長の業務執行状況について中間評価を厳密に実施（3-3-3②）すると共に、評価結果に基づいて学長と委員との間で突っ込んだ意見交換をおこなって今後の大学改革や運営方針について確認した。</li> </ul> <p>こうしたガバナンスコードに記載された原則とその実施事項の実質化を深める取り組みを行っていることは高く評価できる。</p> <p>さらに、これまで懸案とされていた一研究科として一体的な運営が可能な研究科運営体制を構築すると共に、学位プログラムの管理体制を整備して異なる分野間の学位質保証を図った。大学のミッション達成に向けた取り組みの一層の推進を図っていることは評価に値する。</p> <p>「国立大学法人ガバナンスコード」策定の趣旨に鑑み、今後とも不断の改善と実質化に努めて頂きたい。</p> <p><b>【意見】</b></p> <p>1) 補充原則1-2③ 第4期中期目標期間における中期計画の進捗管理を中心とする自己点検・評価およびステークホルダーによる外部評価を実施する仕組みを新たに整備したが、こうした取り組みは極めて重要であるので当該事項の説明を実施状況として加えることが望ましいのではないか。</p> <p><b>【対応状況】</b></p> <p>ご指摘を踏まえ、下記のとおり追記することといたします。（追記は太字部分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学評価の結果を改善に繋げていくため、PDCAサイクルに基づく全学的な内部質保証システムを機能させる「内部質保証の推進体制に関する基本方針」を策定している。</li> </ul> <p><b>また、第4期中期目標期間における中期計画の進捗管理を中心とする自己点検・評価およびステークホルダーによる外部評価を実施する学外者検証の仕組みを新たに整備し、自己点検・評価等の結果を法人経営へフィードバックすることとしている。</b></p>

【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】

記載事項	更新の有無	記載欄
		<p><b>監事ご意見②</b></p> <p>本学は、国立大学法人ガバナンス・コードの基本原則、原則、補充原則に則り、以下の通り、すべて適合しているものと認められる。</p> <p>1. ビジョン、目標・戦略の策定と自主的・自律的な発展・改革の体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「JAIST未来ビジョン」(R3.1策定)の4つの「基本戦略」のもと、これらを実現するための個別施策が着実に実施されている。</li> <li>・ビジョン等の実現に向け既存のタスクフォース(TF)に加え、研究力強化TFを設置し、機動的・戦略的に対応できる体制を有している。戦略・IR室での可視化したデータを施策立案に活用、内部質保証基本方針の策定、経営協議会をはじめ各種アドバイザー会議での外部の方々との意見交換による助言・意見を法人運営の改善に活用、事例の公表等の体制が構築されている。</li> <li>・法令、本学規則等により各種会議体の設置、適任者の任命、教員の年齢・性別・国際性等人材を多様化する目標値の設定、事務職員の人事基本方針の策定、中期的財務計画の策定、未来本部URAの諸活動による外部資金獲得体制の整備、各種基金等による寄附金の獲得、物品のリユース活用の工夫、施設の有効活用等が的確に実施されている。経営・教学運営に係る権限・責任体制、教員・職員の総合的人事方針、中期的財務計画、分かりやすく工夫した財務レポート等についてHPで公表、学内外の会議で説明を行っている。</li> <li>・法人経営人材の育成方針を定め公表している。人材育成は一朝一夕では実現できず長期的視点に立って将来の副学長・学長補佐等の登用につながる若手候補の発掘、戦略・IR室等への配置を通じた更なる次代の法人経営人材の確保、計画的育成を図っていただきたい。</li> </ul> <p>2. 法人の長の責務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新体制のビジョン等について、学内教職員の理解を得られるよう代議員会等で丁寧な説明・共有に努めるとともに、学生等にも発信している。</li> <li>・理事等と毎週のミーティングにより意思疎通を充分図り、業務全般に関し迅速・的確な意思決定ができる経営体制を構築している。経営・教学運営に関する会議体での審議をはじめ、各種アドバイザー会議、プレジデントダイアログ等学内外の多様な意見等が聴ける多くの機会をとらえ、自ら先頭に立って強力なリーダーシップを発揮して法人経営を行っている。令和5年度から本学の重要なトピックスを「学長だより」として発信し、経営の透明性を高め、大学に対する社会の理解・支持を得る努力をしている。</li> <li>・理事他各職に適切な人材を選任すると共に、各担務について達成目標、適切な評価・処遇方法等を明確にし、執行体制を整備している。</li> <li>・内部統制システムについては「総合戦略会議」を毎月開催して強化を図っている。リスク管理体制では「リスクマネジメント会議」を活用してリスクの回避・低減を図るとともに職員に対するリスク対応意識の向上等を適切に指導している。</li> <li>・資源配分については、委員会等を設置、戦略・IR室で適切に検証を行っている。</li> <li>・役員会は法人経営に係る重要事項を毎月審議。ガバナンス機能を発揮することにより学長による意思決定が迅速・的確に遂行されている。</li> <li>・理事他各職はビジョン実現に向け学長を十分補佐している。また、非常勤の役員として、外部の経験・知見を有する多様な人材を登用している。さらに、語学力等職員の高度化を図る各種方策を実施している。</li> </ul>

【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】

記載事項	更新の有無	記載欄
監事による確認		<p>3. 経営協議会等各種会議体・監事の責務と体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主的・自律的・戦略的な法人経営を可能とする上で重要な役割を担う各種会議体の目的に合わせ、適切な法人経営を支えるよう工夫された体制が整備され、各種会議体の審議を充実、活性化、高度化させている。</li> <li>・ 経営協議会においては、学内外の幅広い分野から多様なメンバーを選出。学長等から現状・課題の丁寧な説明をし、活発な意見交換を行って審議を充実させている。</li> <li>・ 教育研究評議会においては、専門委員会を設置、教育研究に直接携わる人の意見が反映され、学長の意思決定に資する審議の工夫を行っている。</li> <li>・ 学長選考・監察会議においては、学長から独立性をもって、資質・能力に関する選考基準を策定、選考結果・過程・理由、解任手続き等を明確にし公表・周知している。本学の学長任期6年、再任不可との規定については、学長が安定的にリーダーシップを発揮できる適切な期間、継続的な経営・運営体制の構築等を念頭に置き、同会議において丁寧かつ適切な検討が求められる。</li> <li>・ 学長の業務執行に対する評価については、毎年度学長との十分な意見交換を実施。任期中3年目に中間評価を行い、今後の助言等も含め厳格な評価を実施している。これらに監事も出席し確認を行っている。</li> <li>・ 同会議の委員の選出方法・選任理由について定め、公表している。</li> <li>・ 監事については、監査室が監事の学長に対する第三者性・中立性を確保するとともに、十分な情報提供・説明を行い、密接な連携・支援により、監事が効果的・明示的に牽制機能を果たし、公正・厳正な監査業務を実施できるよう補佐する体制が整備されている。</li> <li>・ 監事候補者については、適任者の選考のための適切なプロセスを工夫している。</li> <li>・ 監事は全ての重要会議に対面で出席、学長以下へのヒアリングを行った上での意見の表明、監査室との密接な連携・支援による十分な情報・説明の下、法人の経営が適切・効果的・効率的に機能しているかチェックを行い、監査報告を作成できる体制がとられている。</li> </ul> <p>4. 社会との連携・協働、情報の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人は、本来的な使命である「教育」、「研究」はもとより、中央教育審議会がかつて答申の中で指摘したとおり「社会貢献」が言わば「第三の使命」である。高等教育の中核としての大学の役割を果たすため、社会から理解・信頼を得るとともに適切な連携・協働を図っていかなければならない。そのためには内部統制を整備し情報の公表による透明性の確保が不可欠である。</li> <li>・ 法人経営・教育・研究・社会貢献活動にかかる情報について、多様な対象に応じて内容・方法を分かりやすく工夫して公表している。学生には、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等を策定・明示・公表して透明性を確保している。学生の満足度等をアンケートにより確認するとともに進路状況等を公表している。財務諸表・事業報告書・財務レポートにより法人の活動状況、資金の使用状況などを分かりやすく工夫して作成・公表し、教職員・ステークホルダーに説明を行っている。</li> <li>・ 内部統制システムについては、業務方法書・コンプライアンス規則を制定し適切に運用している。また、公益通報・相談窓口・通報者保護等に関する情報を公表している。モニタリング結果、指導事項等に対する改善措置状況を含む内部監査・監事監査結果は定期的に役員等に報告し法人経営の見直しに活かしている。研究倫理、公的研究費不正使用防止等のため行動規範・学内規則等を策定・公表、適宜見直しを行っている。監事は不正防止推進委員会に出席し意見を述べている。今後は特に、これらの適正な運営・管理に関する情報発信、共有化、見直しを図り、各種会議等の機会をとらえて周知する他コンプライアンス教育・啓発活動の場で一層きめ細かく実施し、構成員の意識の向上・浸透を図っていただきたい。</li> </ul>
その他の方法による確認		なし。

【国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
ガバナンス・コードの各原則の実施状況		当法人は、各原則をすべて実施している。
ガバナンス・コードの各原則を実施しない理由又は今後の実施予定等		なし。

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>原則 1 - 1 ビジョン、目標及び戦略を実現するための道筋</p>		<p>世界トップの研究大学へと飛躍するため、令和 3 年 1 月に「JAIST 未来ビジョン」を策定した。策定に当たっては、大学執行部のみならず、経営協議会の学外委員など、学内外からも意見を聴取して作業を進めた。</p> <p>JAIST 未来ビジョンは、本学創設の目的を受け継ぎ、独自の研究の高度化と先鋭化を進め、世界トップの研究大学を目指すとともにグローバルに活躍できる人材を育成するための指針であり、研究・教育・社会貢献・経営の 4 つの「基本戦略」とそれらを実現するための個別施策で構成されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAIST 未来ビジョン</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/vision/vision2026.html">https://www.jaist.ac.jp/about/vision/vision2026.html</a></p>
<p>補充原則 1 - 2 ④ 目標・戦略の進捗状況と検証結果及びそれを基に改善に反映させた結果等</p>		<p>目標・戦略における重要事項について、経営協議会学外委員、アカデミックアドバイザー及びインダストリアルアドバイザー等との意見交換等において進捗状況等への助言を得る機会を設けている。聴取した学外者の意見は法人運営の改善に活用するとともに、活用した事例を本学ホームページで公表している。</p> <p>JAIST 未来ビジョンについても、上記スキームに沿って対応することとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営協議会学外委員等からの意見と対応状況</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html</a></p>
<p>補充原則 1 - 3 ⑥ (1) 経営及び教学運営双方に係る各組織等の権限と責任の体制</p>		<p>経営及び教学運営の責任を明確にするため、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学組織運営規則」において、経営については経営協議会を、教学運営については教育研究評議会を、それぞれ本学の重要事項を審議する会議体として設置する旨、規定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学組織運営規則</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000001.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000001.htm</a></p>
<p>補充原則 1 - 3 ⑥ (2) 教員・職員の適切な年齢構成の実現、性別・国際性・障がいの有無等の観点でのダイバーシティの確保等を含めた総合的な人事方針</p>		<p>教員については、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における教員人事の将来構想」において、人材の多様化の推進の観点から、次の比率を目標値として設定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手教員比率 34%以上</li> <li>・ 外国人教員比率 25%</li> <li>・ 女性教員比率 15%</li> </ul> <p>事務職員については、適切な年齢構成、女性職員の管理職への登用、障がい者雇用などのダイバーシティの実現に向け、令和 3 年 1 1 月に「事務職員の人事に関する基本方針」を策定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における教員人事の将来構想</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/kyouinkousou.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/kyouinkousou.pdf</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務職員の人事に関する基本方針</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/jim_jinji.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/jim_jinji.pdf</a></p>
<p>補充原則 1 - 3 ⑥ (3) 自らの価値を最大化するべく行う活動のために必要な支出額を勘案し、その支出を賄える収入の見通しを含めた中期的な財務計画</p>		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 中期計画」において、自らの価値を最大化するべく行う活動のために必要な支出額及び収入額を算出し、中期的な予算、収支計画及び資金計画を策定し、本学ホームページで公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算、収支計画及び資金計画</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/mid-plan4.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/mid-plan4.pdf</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 1 - 3 ⑥ (4) 及び補充原則 4 - 1 ③ 教育研究の費用及び成果等 (法人の活動状況や資金の使用状況等)</p>		<p>財務諸表、事業報告書及び本学の財務情報を分かりやすく解説した財務レポートにおいて、教育研究の費用及び成果等について記載し、本学ホームページで公表している。また、本学教職員を対象とした「財務に関する説明会」や、「JAIST近況報告会及びJAIST同窓会総会・講演会」において、ステークホルダーに財務内容の説明を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務諸表及び事業報告書</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/accounting.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/accounting.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務レポート</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/financial-report2022.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/financial-report2022.pdf</a></p>
<p>補充原則 1 - 4 ② 法人経営を担いえる人材を計画的に育成するための方針</p>		<p>法人経営人材の育成方針については、総合戦略会議及び経営協議会での意見聴取を経て、令和 4 年 7 月 2 1 日付けで定め、本学ホームページ上に公表した。この方針の下、学長及び理事と一体になって大学運営を担う立場である副学長、学長補佐及び部局長への登用や学長の意思決定を支援する戦略・IR室への教職員の配置などを通じて、法人経営人材の育成を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における役員等候補者育成に関する基本方針</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/kouhoikusei.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/kouhoikusei.pdf</a></p>
<p>原則 2 - 1 - 3 理事や副学長等の法人の長を補佐するための人材の責任・権限等</p>		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学理事に関する細則」及び「理事及び副学長の職務分担について」において、職務分担等を定め、適切な人材を選任している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学理事に関する細則</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000002.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000002.htm</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事及び副学長の職務分担</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/work-sharing.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/work-sharing.pdf</a></p>
<p>原則 2 - 2 - 1 役員会の議事録</p>		<p>役員会議事概要を本学ホームページにて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会議事概要</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/executive.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/executive.html</a></p>
<p>原則 2 - 3 - 2 外部の経験を有する人材を求める観点及び登用の状況</p>		<p>企業経営等の経験を有する人材を非常勤の役員として登用し、その経験と知見を大学運営に生かしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の経歴</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/organization/staff-career.html">https://www.jaist.ac.jp/about/organization/staff-career.html</a></p>
<p>補充原則 3 - 1 - 1 ① 経営協議会の外部委員に係る選考方針及び外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫</p>		<p>経営協議会構成員の過半数を占める学外委員の選考方針については、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学経営協議会規則」に「本学の役員又は職員以外の者で大学に関し広くかつ高い識見を有するもののうちから、教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命する。」と規定しており、構成員としては、産業界、学識経験者、地元経済界、地元自治体、高等教育機関など、幅広い分野から選出することにより多様な見地から意見を求めることができるように工夫している。</p> <p>また、構成員(所属・氏名)については、本学ホームページ、刊行物において、周知している。</p> <p>(経営協議会の外部委員に係る選考方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学経営協議会規則</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000009.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000009.htm</a></p> <p>(外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫)</p> <p>経営協議会における外部委員との意見交換の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営協議会議事要録</li> <li>・経営協議会学外委員等からの意見と対応状況</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 3-3-1 ① 法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由</p>		<p>学長選考・監察会議において、法人の長の選考に当たり、国立大学法人のミッションや特性を踏まえた法人の長に必要とされる資質・能力に関する選考基準を策定している。</p> <p>学長の選考に当たっては、選考基準を踏まえた人物を選考するべく、候補者に対して面接を実施するなど、慎重かつ必要な議論を踏まえた上で、学長選考・監察会議委員の意思を最大限に反映する形で、最終候補者を決定している。</p> <p>なお、学長選考・監察会議は、選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由について、大学内掲示板に公示するとともに、大学のホームページ、電子メールにより職員に周知している。</p> <p>※ 現法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由については、現法人の長が候補者として決定された日から就任するまでの期間、本学ホームページ上で公表した。</p>
<p>補充原則 3-3-1 ③ 法人の長の再任の可否及び再任を可能とする場合の上限設定の有無</p>		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長選考規則」第 1 1 条により任期 6 年、再任不可と規定しており、本学ホームページにて公表している。</p> <p>・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長選考規則 <a href="https://education.jouaikun.jp/jaist/act/frame/frame110000006.htm">https://education.jouaikun.jp/jaist/act/frame/frame110000006.htm</a></p>
<p>原則 3-3-2 法人の長の解任を申し出るための手続き</p>		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長解任規則」を制定しており、本学ホームページにて公表している。</p> <p>・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長解任規則 <a href="https://education.jouaikun.jp/jaist/act/frame/frame110000008.htm">https://education.jouaikun.jp/jaist/act/frame/frame110000008.htm</a></p>
<p>補充原則 3-3-3 ② 法人の長の業務執行状況に係る任期途中の評価結果</p>		<p>学長選考・監察会議は、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長業績評価実施要項」及び「学長の間接評価及び最終評価について」の規定に基づき、学長就任から 3 年目に「中間評価」を実施することとしており、また、評価結果は本学ホームページにて公表している。</p> <p>・学長業績評価 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/selection.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/selection.html</a></p>
<p>原則 3-3-4 学長選考・監察会議の委員の選任方法・選任理由</p>		<p>「学長選考・監察会議委員の選任理由及び選出方法」を定めており、本学ホームページにて公表している。</p> <p>・学長選考・監察会議委員の選任理由及び選出方法 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/selection-reason.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/selection-reason.pdf</a></p>
<p>原則 3-3-5 大学総括理事を置く場合、その検討結果に至った理由</p>		<p>本学では大学総括理事を置いていない。</p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>基本原則 4 及び原則 4 - 2 内部統制の仕組み、運用体制及び見直しの状況</p>		<p><b>【内部統制の仕組みの整備】</b>            本学は、内部統制システムの整備について「業務方法書」において定め、役職員が職務の遂行にあたり関係法令や学内の諸規則等を遵守するよう取り組んでいる。            また、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学コンプライアンスに関する規則」において、役職員の責務として「コンプライアンスの重要性を深く認識し、常に教育研究の発展に寄与するため、公平かつ公正な職務の遂行に努めなければならない。」と定めている。            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学業務方法書  <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/business-policy.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/business-policy.pdf</a>            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学コンプライアンスに関する規則  <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000036.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000036.htm</a></p> <p><b>【公益通報・相談窓口】</b>            本学における不正行為の早期発見と是正を図るため、公益通報・相談窓口制度、学内・学外窓口及び通報者の保護に関する情報をホームページにおいて公表している。            ・公益通報・相談窓口  <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/compliance/">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/compliance/</a>            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における公益通報者の保護等に関する規則  <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000038.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000038.htm</a></p> <p><b>【内部監査等】</b>            毎年度、内部監査及び監事監査等を実施し、監査結果を定期的に役員会、経営協議会等へ報告している。            内部監査及び監事監査における指摘事項等については、改善措置状況の報告を求めるとともに、改善措置状況を役員会、経営協議会等へ報告している。            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学内部監査規則  <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000129.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000129.htm</a>            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学監事監査規則  <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000020.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000020.htm</a>            ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学監査室規則  <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000022.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000022.htm</a></p> <p><b>【法人の構成員が従うべき行動規範等】</b>            職務を遂行する上で遵守すべき「行動規範」を定め、役職員が不断に実践する基準としている。この規範において「関係法令及び学内規則等を遵守し、健全かつ適正な教育研究活動及び業務遂行に徹し、社会からの信頼確保に努めます。」と明記している。            その上で、研究倫理、公的研究費不正使用防止、情報管理、安全保障輸出管理、利益相反、ハラスメント防止等に係る個々の規範として、構成員が遵守すべき行動規範や学内規則等を策定し公表するとともに、必要に応じて適宜見直しを行っている。            また、研究の国際化やオープン化に伴う新たなリスクに対応するため、研究インテグリティの確保のための体制整備等についても学内において検討を進めているところである。</p>



記載事項	更新の有無	記載欄
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学役員行動規範 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/executive-manner.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/executive-manner.pdf</a></li> <li>・ 研究活動における不正行為の防止及び措置について <a href="https://www.jaist.ac.jp/research/prevention/">https://www.jaist.ac.jp/research/prevention/</a></li> <li>・ 公的研究費の不正使用防止対応 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/compliance/prevention.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/compliance/prevention.html</a></li> <li>・ 情報セキュリティーポリシー（学内専用）</li> <li>・ 安全保障輸出管理の手続き等（学内専用）</li> <li>・ 利益相反マネジメント（学内専用）</li> <li>・ ハラスメントの防止について（学内専用）</li> </ul>
<p>原則 4 - 1 法人経営、教育・研究・社会貢献活動に係る様々な情報をわかりやすく公表する工夫</p>		<p>法令に基づく公表事項及び教育・研究・社会貢献活動に係る様々な情報を、主にWEBサイトにおいて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学ホームページ <a href="https://www.jaist.ac.jp/index.html">https://www.jaist.ac.jp/index.html</a></li> </ul>
<p>補充原則 4 - 1 ① 対象に応じた適切な内容・方法による公表の実施状況</p>		<p>本学ホームページでは、在学生、保護者、修了生、企業・研究者等の対象に応じて必要な項目を閲覧できるような構造としており、また、教育、研究、学生生活、就職・キャリア、国際交流、社会連携等の項目ごとにページ分けし、階層化した構造としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学ホームページ <a href="https://www.jaist.ac.jp/index.html">https://www.jaist.ac.jp/index.html</a></li> </ul>
<p>補充原則 4 - 1 ② 学生が享受できた教育成果を示す情報</p>		<p>学生が大学で身に付けることができる能力としてディプロマ・ポリシーを策定している。また、ディプロマ・ポリシーに示した能力を修得させるためのカリキュラム・ポリシーも策定しており、各学位の基幹となる学問分野に対応した講義及び研究室教育の実施について明示している。</p> <p>本学の教育成果に係る学生の満足度等については、修了が確定した学生に対するアンケートをもって確認している。</p> <p>学生の進路状況については、本学ホームページで公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディプロマ・ポリシー <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/system/diploma-policy.html">https://www.jaist.ac.jp/education/system/diploma-policy.html</a></li> <li>・ カリキュラム・ポリシー <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/system/curriculum-policy.html">https://www.jaist.ac.jp/education/system/curriculum-policy.html</a></li> <li>・ 修了確定者アンケート <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/evaluation/completion.html">https://www.jaist.ac.jp/education/evaluation/completion.html</a></li> <li>・ 修了生の進路状況 <a href="https://www.jaist.ac.jp/careersupport/course/">https://www.jaist.ac.jp/careersupport/course/</a></li> </ul>
<p>法人のガバナンスにかかる法令等に基づく公表事項</p>		<p>■独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第22条に規定する情報</p> <p>当該情報を本学ホームページにて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学ホームページ（大学案内） <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/">https://www.jaist.ac.jp/about/</a></li> </ul>